

佐賀大学公開講座 『アジアと生きる』

—あなた（私）にとってアジアとは何か—

日時 平成25年5月9日～7月25日 毎週木曜日 19:00～21:00

場所：佐賀大学ゆっつらーと館

内 容

本講座は、「今アジアが面白い、アジアから学ぶ、アジアを知る、アジアを読む、それからアジアと共に生きる」といった気概を持つ人々の交流と学習の場である。今世界はドラスティックにグローバル化しており、日韓中、日米関係のトータルな再構築が求められている。グローバル化の時代にはグローバル化に適応できる生物と人間だけが生き残る。私たちは「グローバルに生きる」という環境適応能力を自ら積極的に身につけていかねばならないのだ。

その適応能力の向上法としては、まず、自分が、自分から世界をアジアを楽しむ。その結果を他者に知らせる。友人・知人と一緒に楽しく語り合う。それがさらに地域の人々との出会いに発展し、やがて地域全体が「アジアの中の自分」に遭遇することになる。本講座の究極の目的は、「国際化（アジアとの出会い）による地域社会全体の活性化」にある。国際化による大学・学部・学生の、さらには地域住民の活性化を目指している。つまり自分が、自分たちの地域・組織・集団が活性化するために、この国際化をうまく活用するという英知とノウハウを共に学ぶ「ミニ市民大学講座」でありたいと考えている。

本講座の講師陣は、佐賀大学、西九州大学、企業人を中心に国際活動に熱心な研究・教育者であり、地域社会の活性化に寄与貢献したいという実践活動家たちである。「それぞれにとってアジアとは何か」を語ってもらい、会場の参加者との意見交換や相互交流を通して、「アジア人としての価値意識の共有化」を図っていききたい。

講 師

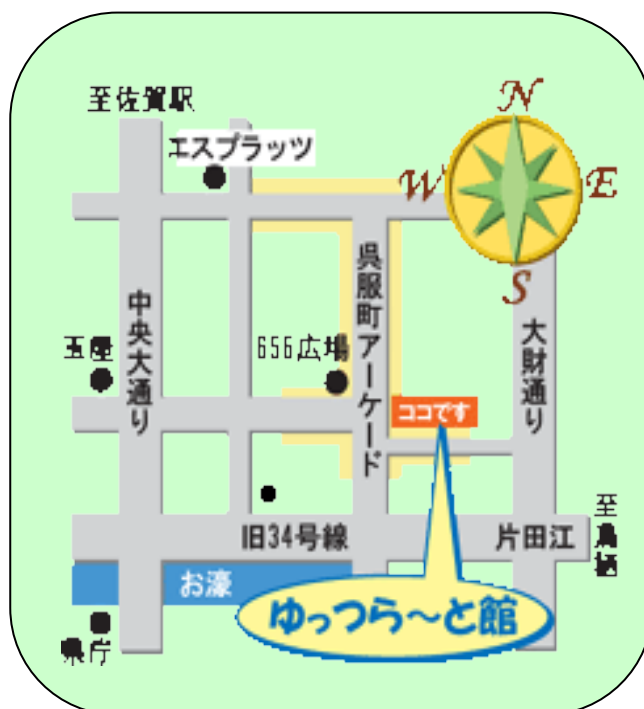
本学教員 田中豊治、張 韓模、岡島俊哉、高橋良輔、古賀弘毅、新井康平、
P. ラタナーヤカ、藤田清士
朴 源弘（本学顧問（国際担当））、堤 和之（（株）シグマ相談役）、酒井 出（西九州大学）

対 象

学生、外国人留学生、一般市民、市民活動家、海外進出企業人など、アジア社会に関心ある者

講習料

資料代：1000円



2013 佐賀大学公開講座

アジアと生きる —あなた（私）にとってアジアとは何か—

1. 曜日：毎週木曜日19:00～21:00
2. 場所：ゆつつら〜と館
3. 内容：

回数	日時	テーマ	講師
第1回目	5月9日 (木)	オリエンテーション 「アジアとの出会い・アジア学の創造」	田中 豊治 (佐賀大学文化教育学部教授)
第2回目	5月16日 (木)	国際的資質を育むとは？ —海外体験の意義—	岡島 俊哉 (佐賀大学文化教育学部教授)
第3回目	5月23日 (木)	地政学で見る「アジア」 —陸の帝国と海の帝国—	高橋 良輔 (佐賀大学文化教育学部准教授)
第4回目	6月6日 (木)	アジアと私	新井 康平 (佐賀大学工学系研究科教授、国際交流 推進センター地域国際連携室長)
第5回目	6月13日 (木)	世界経済の中のアジア経済	P. ラタナーヤカ (佐賀大学経済学部教授)
第6回目	6月20日 (木)	アジアにおける日本の位置 —人・資源・地理の視点から—	藤田 清士 (佐賀大学国際交流推進センター教授)
第7回目	6月27日 (木)	野外手法によって、スリランカ語を聞いて、 文法を発見しよう！	古賀 弘毅 (佐賀大学全学教育機構准教授)
第8回目	7月4日 (木)	もっとアジアを知りたい —わたしが外国で学んだこと—	堤 和之 (株)シグマ相談役、NPO法人・カ ンボジア教育支援フロム佐賀顧問)
第9回目	7月11日 (木)	アジアにおける高齢者の生きがい活動 —タイ、韓国の事例から—	酒井 出 (西九州大学健康福祉学部教授)
第10回目	7月18日 (木)	東アジア経済の成長と課題	張 韓模 (佐賀大学文化教育学部教授)
第11回目	7月25日 (木)	韓国と日本、そしてアメリカ	朴 源弘 (佐賀大学顧問(国際担当))